

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 全身性エリテマトーデス患者における腸内細菌叢プロファイルに関する研究』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 膠原病科 職位・氏名 助教・渡邊 萌理

【試料・情報の利用目的】

取得した試料・情報は全身性エリテマトーデス患者の腸内細菌叢を解析し、疾患との関連、臨床症状、自己抗体との関連、治療による変化等を明らかにすることを目的とした研究に利用します。

この研究で得られる成果は、全身性エリテマトーデスの病態を腸内細菌叢の観点から解明する重要なエビデンスとなり、全身性エリテマトーデス患者の病態の解明や治療の選択肢が増えることにつながります。

【他機関への提供】

収集した試料・情報は解析・管理のため理化学研究所 生命医科学研究センター マイクロバイオーム研究チーム(須田 亙)に提供します。提供は記録媒体、電子的配信、または Web サーバーへの登録の形式で行います。

【研究に用いられる試料・情報】

試料: 便検体

情報: 全身性エリテマトーデス患者: 性別、発症時の年齢、罹病期間、疾患活動性、治療状況、併存疾患。健常者: 性別、年齢。

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の利用または提供を開始する予定日】

2023 年 9 月より利用を開始します

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 瓜田 純久

【試料・情報の取得方法】

対象者: 2017 年 9 月から 2022 年 10 月末までに東邦大学医療センター大森病院、香川大学医学部附属病院、昭和大学病院、ひろせクリニックにおいて、本研究に参加され便検体を提出された、全身性エリテマトーデス患者。同期間に東邦大学医療センター大森病院において、本研究に参加され便検体を提出された健常者。

方法: 腸内細菌叢プロファイルの解析後、保管されていた検体を使用し、理化学研究所にて腸内細菌叢の遺伝子情報の解析が追加されます。診療録(カルテ)から抽出した、疾患活動性の変化および治療薬などの臨床データにおいても、プライバシーが保護された状態で理化学研究所に提供し、腸内細菌叢データとの関連が検討されます。

【研究組織】

代表施設名: 東邦大学医療センター大森病院膠原病科

研究代表医師: 渡邊 萌理 役職: 助教

【利用する者の範囲】

共同研究機関・研究責任者

香川大学医学部附属病院・土橋 浩章

昭和大学病院・林 智樹

ひろせクリニック・廣瀬 恒

【試料・情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院・渡邊 萌理

理化学研究所(提供先の機関名)・須田 互

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2023年9月30日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 膠原病科

職位・氏名 助教・渡邊 萌理

電話 03-3762-4151 内線 6595